

札幌産業展示場の指定管理者候補者の選定結果について

1 選定委員会開催経過

第1回 令和7年7月15日 募集要項、選定方法等について

第2回 令和7年10月7日 書類審査、面接審査、候補者選定

2 選定委員会委員

委員5名（市職員1名、外部委員4名）

委員長 石嶋 芳臣 北海学園大学経営学部 教授

委員 青沼 秀 公認会計士

委員 飯田 猛 ビジネスEXP0実行委員会事務局長

委員 大坂 美樹 社会保険労務士

委員 渋谷 洋幸 経済観光局産業振興部長

3 応募団体

団体名：一般財団法人札幌産業流通振興協会

非公募により応募を求めた理由：別紙のとおり

4 選定結果(指定管理者候補者)

(1) 選定された団体

一般財団法人札幌産業流通振興協会 理事長 加藤 修

（札幌市白石区流通センター4丁目3-55）

(2) 選定の理由

当該団体の提案は、札幌産業展示場の設置目的や事業内容に沿った管理運営を行う内容となっており、特に、大規模な展示会や見本市等の誘致・開催について、アクセスサップロの運営により構築された事業者等とのネットワークを活用し、効果的に取り組める点が評価された。

以上から、当該団体は、指定管理者の候補者として適切であると判断された。

(3) 審査結果

選定基準	基礎配点	候補者
①平等利用の確保	5点	3.8点
②施設の効用発揮	80点	60.0点
③安定経営能力	65点	50.0点
④管理経費の縮減	30点	16.4点
⑤その他	20点	15.4点
合計	200点	145.6点
得点率	—	72.8%

5 指定期間

令和8年4月1日から令和13年3月31日

6 その他

令和7年第4回定例市議会において、公の施設の指定管理者の指定の件について、議案を提出する予定。

経済観光局産業振興部流通担当課 TEL011-211-2481

非公募により応募を求めた理由

次の1から4までの事由により、一般財団法人札幌産業流通振興協会（以下「財団」という。）が札幌産業展示場（以下、「展示場」という。）の運営者として、最も優位かつ適任であることから、展示場の指定管理者については、非公募により財団に申込みを求めた。

- 1 施設の設置目的・機能と財団の役割が一致していること。
 - 展示場は、産業振興を目的とした施設であり、展示会・見本市の開催を通じて道内・市内企業の販路拡大やマーケティング機会の創出・増大を図ることを目指すものである。
 - 財団は、道内外の工業製品等の展示紹介を通じて、経済の健全な発展に寄与すること及び情報提供による市民生活の向上を目的として設立され、展示会等の開催やその協力と展示会等の用に供する施設の管理運営を担う団体であり、展示場の設置目的と一致している。そのため、財団が運営することで施設の設置目的を最大限果たすことができる。
- 2 施設における事業内容の企画立案等を本市と指定管理者が一体となって行う必要があるなど、指定管理者への継続的・積極的な関与を必要とすること。
 - 展示場は、その設置目的から、運営に当たって市の施策とも十分な連携が必要である。指定管理者は、単に施設の利用率向上を目指すのではなく、産業振興に資する催事を誘致するとともに、自らもこのような催事の主催・共催をすることが求められる。
 - 財団は、アクセスサッポロの管理・運営を通じて新規展示会・見本市の誘致や開催支援を多数行ってきたほか、全国の展示会主催者を始め、展示会産業に携わる事業者等との幅広いネットワークを構築することにより、企業同士の交流会や複数の自主企画による展示会を開催するなど、本市の展示会産業の振興に大きな役割を担ってきた。
 - 財団は、本市の出資団体であることから、本市が人的に関与し、密接に連携して公益性の高い事業を実施していくことも可能である。
- 3 施設の運営に当たり、長期的な視野に立った継続的な事業運営や人材育成、ノウハウの蓄積などを特に必要とすること。
 - 指定管理者には、展示会産業の動向を常に把握し、運営に関する知識やノウハウを蓄積させることにより、継続的かつ安定的な事業運営を行うことが求められる。特に、新規展示会の誘致及び自主企画の実施には、展示会主催者や経済団体との複数年にわたる協議や調整を要すことから、長期的な視点で事業運営を行うことが不可欠である。
 - 財団は、アクセスサッポロが供用されて以降、長期にわたり良好な管理・運営を行っており、展示会・見本市等の誘致や開催支援、自主企画の立案のノウハウの蓄積はもとより、全国の展示会主催者、展示会産業に携わる事業者等とのネットワークを幅広く構築しており、引き続きこれを活用することが重要である。

4 施設の安定稼働や利用率向上が見込めること。

- 財団は、長期にわたるアクセスサッポロの管理・運営を通じて、固定の利用者（リピーター）を確保しているため、展示場の指定管理者となれば、アクセスサッポロの催事需要をそのまま円滑に展示場へ移行できる。
- また、これまで実施してきた展示会等の誘致・開催支援や自主企画の立案等のノウハウ、全国の主催者及び展示会関連企業等との豊富なネットワーク等を十分に活用して、新たな催事の誘致も大いに期待できる。